

## 骨学

責任者・コーディネーター	人体発生学分野 人見 次郎 教授		
担当講座・学科(分野)	人体発生学分野、細胞生物学分野、医学教育学講座		
担 当 教 員	人見 次郎 教授、齋野 朝幸 教授、磯貝 純夫 准教授、燕 軍 講師、木村 英二 助教、枅 一毅 助教、中野 真人 助教、佐藤 洋一 教授		
対象学年	1	区分・時間数	講義 10.5 時間
期 間	後期		実習 7.5 時間

### ・学習方針（講義概要等）

身体の支柱であり受動的運動器である骨について、機能と結びついた形態、および、身体中での各骨の位置関係や方向を認識する。

### ・一般目標（GIO）

骨学は肉眼解剖学の一部をなす。身体の支柱をなし、受動的運動器として働く骨・軟骨について理解する。骨学実習を通して、骨格と部位の解剖用語を正確に述べ、その連関を理解・説明できる。

### ・到達目標（SBO）

1. 骨の構造を説明できる。
2. 骨とその各部分の名称を説明できる。
3. 個々の骨の身体中での位置と方向、左右の区別を指摘することができる。
4. 骨と骨格筋の関係を説明できる。
5. 関節とその運動の仕組みを説明できる。
6. 関節における主要な靭帯について説明できる。
7. レントゲン写真上で骨とその部分を同定できる。

### ・講義日程

【講義】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
11/17	月	3	人体発生学分野	人見 次郎 教授	骨学 1 概論 1. 骨の各部の名称を述べる ことができる。2. 骨組織を構成する細胞を 列挙し、機能を述べる ことができる。3. 置換骨と膜性骨の種類と できかたを対比して述べる ことができる。体幹骨講義 4. 体幹骨の種類 を述べる ことができる。5. 椎骨の基本構成要素を 述べる ことができる。6. 骨盤を構成する骨を述 べる ことができる。骨のチェック 実習 7. 骨標 本で欠損があるかどうかを判定 できる。
12/1	月	3	人体発生学分野	人見 次郎 教授	骨学 2 上肢骨 1. 上肢帯と自由上肢骨 を並べる ことができる。2. 上肢帯と自由上肢骨の 突起と粗面に付着する筋肉と腱を述 べる ことができる。3. 鎖骨に付着する筋肉を 述 べる ことができる。4. 上腕骨の骨折で障害を 受 ける神経を述べる ことができる。5. 上腕骨のねじれを説明 可 る。6. 代表的な手根骨を同定 可 る。
12/8	月	3	人体発生学分野	人見 次郎 教授	骨学 3 下肢骨 1. 下肢帯と自由下肢骨 を並べる ことができる。2. 下肢帯と自由下肢骨の 突起と粗面に付着する筋肉と腱を述 べる ことができる。3. 代表的な足根骨を同定 可 る。
12/15	月	3	細胞生物学分野	齋野 朝幸 教授	骨学 4 脳頭蓋 1. 頭蓋底の各部の名称 を述 べる ことができる。2. 頭蓋底に空いている孔 を 通る構造を述べる 可 る。3. 頭蓋骨の溝を形成する構造を 述 べる ことができる。4. 頭蓋冠の縫合と泉門 を 述べる 可 る。5. 脳頭蓋の各部の名称を述 べる ことができる。
12/22	月	3	細胞生物学分野	齋野 朝幸 教授	骨学 5 顔面頭蓋、歯 1. 顔面頭蓋の 各 部の名称を述べる 可 る。2. 顔面頭蓋の各裂孔を通る構造 を 述べる 可 る。3. 眼窩を構成する骨を述べる 可 る。4. 顎関節の特徴を述べる 可 る。5. 歯の同定 可 る。

1/9	金	3	人体発生学分野 医学教育学講座 細胞生物学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野	人見 次郎 教授 佐藤 洋一 教授 齋野 朝幸 教授 磯貝 純夫 准教授 燕 軍 講師 木村 英二 助教 中野 真人 助教 枅 一毅 助教	骨学6 標本試験+口頭試問 1. 実際の骨を同定できる。2. 教員の骨学に関する質問に応えることができる。
1/9	金	4	人体発生学分野 医学教育学講座 細胞生物学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野	人見 次郎 教授 佐藤 洋一 教授 齋野 朝幸 教授 磯貝 純夫 准教授 燕 軍 講師 木村 英二 助教 中野 真人 助教 枅 一毅 助教	同上

【実習】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
11/17	月	4	人体発生学分野 医学教育学講座 細胞生物学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野	人見 次郎 教授 佐藤 洋一 教授 齋野 朝幸 教授 磯貝 純夫 准教授 燕 軍 講師 木村 英二 助教 中野 真人 助教 枅 一毅 助教	骨学実習1 体幹骨実習 1. 各椎骨を同定して並べることができる。2. 各肋骨を同定できる。3. 胸郭を構成する骨を並べることができる。4. 骨盤を構成する骨を並べることができる。5. 骨盤をもとに性の同定ができる。
12/1	月	4	人体発生学分野 医学教育学講座 細胞生物学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野	人見 次郎 教授 佐藤 洋一 教授 齋野 朝幸 教授 磯貝 純夫 准教授 燕 軍 講師 木村 英二 助教 中野 真人 助教 枅 一毅 助教	骨学実習2 上肢骨 1. 上肢帯と自由上肢骨を並べることができる。2. 上肢帯と自由上肢骨の突起と粗面に付着する筋肉と腱を述べることができる。3. 鎖骨に付着する筋肉を述べる。4. 上腕骨の骨折で障害を受ける神経を述べる。5. 上腕骨のねじれを説明できる。6. 代表的な手根骨を同定できる。
12/8	月	4	人体発生学分野 医学教育学講座 細胞生物学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野	人見 次郎 教授 佐藤 洋一 教授 齋野 朝幸 教授 磯貝 純夫 准教授 燕 軍 講師 木村 英二 助教 中野 真人 助教 枅 一毅 助教	骨学実習3 下肢骨 1. 下肢帯と自由下肢骨を並べることができる。2. 下肢帯と自由下肢骨の突起と粗面に付着する筋肉と腱を述べる。3. 代表的な足根骨を同定できる。

12/15	月	4	人体発生学分野 医学教育学講座 細胞生物学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野	人見 次郎 教授 佐藤 洋一 教授 齋野 朝幸 教授 磯貝 純夫 准教授 燕 軍 講師 木村 英二 助教 中野 真人 助教 枅 一毅 助教	骨学実習4 頭蓋骨（頭蓋底）実習 1. 頭蓋底の各部の名称を述べることができる。2. 頭蓋底に空いている孔を通る構造を述べることができる。3. 頭蓋骨の溝を形成する構造を述べることができる。4. 頭蓋冠の縫合と泉門を述べることができる。5. 脳頭蓋の各部の名称を述べることができる。6. 脳頭蓋底のスケッチができる。7. 大脳鎌と小脳テントを模擬的に作ることができる。
12/22	月	4	人体発生学分野 医学教育学講座 細胞生物学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 人体発生学分野 細胞生物学分野 細胞生物学分野	人見 次郎 教授 佐藤 洋一 教授 齋野 朝幸 教授 磯貝 純夫 准教授 燕 軍 講師 木村 英二 助教 中野 真人 助教 枅 一毅 助教	骨学実習5 顔面頭蓋（顔面頭蓋）実習 1. 顔面頭蓋の各部の名称を述べるができる。2. 顔面頭蓋の各裂孔を通る構造を述べることができる。3. 眼窩を構成する骨を述べることができる。4. 顎関節の特徴を述べることができる。5. 歯の同定ができる。6. 顔面頭蓋のスケッチができる。

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	骨学実習の手引き 4版	寺田春水、藤田恒夫 著	医学書院	1992
参	分冊 解剖学アトラス 6版 全3冊	Werner Platzer 他著、平田幸男 訳	文光堂	2011
推	解剖学総論／運動系 2版 (プロメテウス解剖学アトラス)	Michael Schunke 他著、坂井健雄、松村譲児 監訳	医学書院	2011

・成績評価方法

スケッチ、及び、骨学試験

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	PC 画面投影装置	2	講義
講義	ノートパソコン	2	講義
実習	骨標本	70 セット	実習
実習	まとまるくん	20 個	骨どうしの接着

フォームの終わり